

電子書籍サービス充実事業

事業内容

現在、県内29市町のうち公共図書館未設自治体が6町あり、本に触れる機会を提供するための環境整備・支援が必要となっています。

また、南北に長い当県では、居住地によって県立図書館の資料を利用できる機会に格差が生じるなどの課題が生じています。

このような課題を解決するため、当館において、パソコンやタブレット端末、スマートフォンなどで電子書籍を利用できるシステムを整備し、図書館から遠く利用できない県民の方が来館することなく、また、紙書籍を読むことが難しい障がい者の方、高齢者の方も一緒に「いつでも、どこでも、だれにでも」利用可能な図書館サービスを導入予定です。

今後、継続的なサービスの提供と充実に取り組めます。

具体サービス

- ・インターネット上で県立図書館Webサイトにログインすることで、電子書籍を閲覧できるサービスを導入します。
 - ・地理的要因で県立図書館を利用することが困難であった方も、利用が容易になります。
 - ・音声読上げ、文字拡大機能などにより、障がいのある方や高齢の方の利用も容易になります。
- (読書バリアフリーへの対応)

いつでも どこでも だれにでも

